学校番号	3027

令和８年度　芸術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「美術１」　（光村図書）						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

絵画や彫刻、デザインなどの美術の基礎的な表現と鑑賞の分野について学習します。
「主題を理解する」「情報を収集整理する」「構想(アイディア)を練る」「制作する」「作品及び制作意図を発表し制作プロセス等を振り返る」といった一連の過程で、自らの考えを発表したり議論する活動を通して一人ひとりの感じ方,考え方を大切にしながら創造的な表現をすることの喜びを味わいましょう。
鑑賞では、美術史上の作品に触れ、自分の見方だけでなく、他の人の見方も知ることで、美術に対する理解を深めていきます。
アイディアや美術に関する情報収集等については、制作過程を評価するうえで対象となりますので整理し、自らが気づいたことや他の人の発言で印象に残ったことも記入しておきましょう。

2　学習の到達目標

美術の幅広い創造活動を通して，造形的な見方・考え方を働かせ，感性を高め、総合的な表現と鑑賞の能力を伸ばし，生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を育成することをめざす。

【知識及び技能】
対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深め､主題の意図に応じて表現方法を創意工夫し，創造的に表すことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】
造形的なよさや美しさ，表現の意図と創意工夫，美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり､価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】
主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育む。創造活動を通して感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表している。	造形的なよさや美しさ､表現の意図と創意工夫､美術の働きなどについて考え､主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり､価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	絵画表現	「鉛筆によるリアリズム人物画」 鉛筆の濃淡や線の質を工夫し、骨格や陰影を意識して人物を写実的に表現する。	a:人物画表現に用いる技法の特性を知り、形や色彩、それらが感情にもたらす効果などを理解している。 b:感じたことや考えたことを元に構想を練ることができ、それを表現できる。 c:主体的・協働的に絵画の学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 作品	ワークシート アイデアスケッチ 作品	振り返りシート フォーム提出
	デザインと鑑賞	「SDGs デザイン―観葉植物ケース」 環境配慮の視点から素材や機能を考え、持続可能性を意識した植物ケースを制作し、鑑賞する	a:幅広いデザインの世界や役割を理解している。 b:目的や条件、使いやすさ、設置する場面などのイメージを基に構想を練ることができる。 c:主体的・協働的にデザインの学習活動に取り組もうとしている。	ワークシート 作品	ワークシート アイデアスケッチ 作品	振り返りシート フォーム提出 発言、話合への参加状況
2学期	表現 立体	「暮らしの中のデザイン―ジェスモナイトによる一輪挿し制作」 ジェスモナイトの特性を理解し、型取りや成形を通して造形性の高い一輪挿しを制作する。	a:使う人や場面、デザインの目的や条件、機能や用途、美しさなどを考えて表す。 b:使う人の心情や使用する場などで求められる機能などのイメージから主題を生成し、材料の性質や構造などについて考え表現の構想を練っている。 c:機能や用途、洗練された美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考える鑑賞活動に主体的に取り組もうとしている。	ワークシート 作品	ワークシート アイデアスケッチ 作品	振り返りシート フォーム提出
	鑑賞 絵画	「日本美術(金箔・屏風)」 金箔や屏風の構造と表現効果に着目し、日本美術の空間性や美意識を鑑賞を通して理解する。	a:日本の美術の美意識や自然観などを理解している。写真における光や影の効果について理解している。 b:表現の方法や形体などに着目し、作品の魅力について考えている。 c:作品の魅力を理解しようと積極的に鑑賞している。	ワークシート 作品	ワークシート アイデアスケッチ 作品	振り返りシート フォーム提出 発言、話合への参加状況
3学期		「浮世絵」 江戸時代の社会背景のもとで成立した浮世絵について、ジャンルや表現の特徴、木版画の制作工程を理解し、庶民文化との関係や後世の美術への影響を鑑賞を通して考える。	a: 浮世絵が制作された時代背景や浮世絵の表現上の特徴を正しく捉えている 木版画の制作工程や分業制について基礎的な知識を身につけている b:浮世絵の構図や表現の工夫について、意図を考えながら鑑賞している c: 資料や作品に進んで目を向け、自分なりの疑問や気づきをもとうとしている	ワークシート 作品	ワークシート アイデアスケッチ 作品	振り返りシート フォーム提出

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度